

県立 小倉東高等学校

自転車のための交通安全 危機予知トレーニング作成

令和5年度助成の研究校、小倉東高校の皆さんは地域（近隣小・中学校や官公庁等）と連携し、生徒を主体とした交通安全活動の推進及び安心安全なまちづくりについて様々な取り組みをされています。その研究内容を令和6年8月2日に開催されたPTA指導者研修会にて発表をしていただきました。

▶小倉東高校の現状

最寄りの駅から約1.5km離れている小倉東高校では、生徒の75%が自転車通学をしています。昨年令和5年度の自転車事故は15件も・・・



クラスに**1人以上**



毎年交通安全教室が実施されているが、「自分事」として捉えていない・・・



登下校中に私たちが感じた危険箇所から、自分事のできる交通安全教室を作ること为目标に！

キーワード

自分事にすること!!

▶危険予知マップと危険予知トレーニングを作成



← 学校周辺の危険箇所を調査し
マップ作成

外部の講師を招き、ワークショップを数回開催。「自動車や自転車それぞれの立場からの危険予知」についてや、事故発生時の具体的な状況を学び、事故を防止するための対処方法をみんなで話し、考えました。



▶今後の取組

- ①作成した危険予知トレーニングを使い、小学生から高校生を対象とした交通安全ワークショップの開催
- ②身近なトレーニング問題を増やしていく

▶ヘルメット着用推進校

県内9校のうちの1校として、生徒のヘルメット着用についても力を入れています。



モデル校に指定されました！

自分事にできる交通安全教室の実現を目指す！

【危険予知トレーニング】課題 ①



自転車で前方の横断歩道を渡ろうとしています

あなたは朝、学校に行くため下り坂を自転車で走っています。前方のT字交差点にある横断歩道を渡ろうとしています。

交差点には、カーブミラーはなく、左右が確認しにくい状態になっています。

Q. このとき、あなたは何に注意しますか？